

第16回山形県農産物検査技術向上協議会農産物鑑定大会開催要領

令和7年12月15日
山形県農産物検査技術向上協議会

1 趣 旨

平成22年4月、農産物検査の信頼性・公平性の確保と農産物検査員の検査技術の維持・向上を図ることにより、山形県産農産物の円滑な取引と品質改善に資すること、加えて農産物検査業務の発展に寄与すること等を目的に「山形県農産物検査技術向上協議会」（以下、「協議会」という。）を設立し、これまでに農産物の鑑定研修等の取り組みを行ってきましたが、本協議会設立の目的達成の一環として「第16回山形県農産物検査技術向上協議会農産物鑑定大会」（以下、「鑑定大会」という。）をこの「第16回山形県農産物検査技術向上協議会農産物鑑定大会開催要領」に基づき開催することとします。

2 参加資格者及び参加者目途数

- (1) 本鑑定大会への参加資格は、本協議会の構成団体傘下の登録検査機関又は登録検査機関に登録の農産物検査員とします。

ただし、過去の鑑定大会において優勝された農産物検査員は、優勝した翌年から5年間の参加を認めないこととします。

また、本鑑定大会の鑑定試料の作製を担当する一般財団法人 日本穀物検定協会に登録の農産物検査員の参加も認めないこととします。

- (2) 協議会構成の団体・登録検査機関別の参加者の目途数は、登録農産物検査員数（農産物検査業務に従事していない農産物検査員数を加味。）に応じて次のとおりとします。

また、協議会構成の各団体・登録検査機関において、参加予定者が急用等により出席できない場合のために、予め代理で出席される方（補欠）の選定を行い次の参加者目途数を必ず確保するよう願います。

- | | |
|-----------------------|-----|
| ① J Aグループ山形農産物検査連絡協議会 | 15名 |
| ② 山形県米穀集荷協同組合 | 5名 |
| ③ やまがた農産物検査機関連絡協議会 | 5名 |

- 3 開催日時 令和8年1月29日（木）10時00分～

- 4 開催場所 山形市東古舘123
協同の杜 J A研修所

- 5 問い合わせ先 090-4040-7515（穀物検定協会山形出張所長 小林 茂 生）
080-2874-5453（穀物検定協会山形出張所 畑 俊 之）

6 鑑定大会日程（予 定）

- | | |
|--------------------|---------|
| (1) 受 付 | 9時45分～ |
| (2) 開 会 式 | 10時00分～ |
| ① 開 会 | |
| ② 鑑定に当たっての注意事項 | |
| (3) 鑑定開始 | 10時10分 |
| (4) 鑑 定 終 了 | 11時30分 |
| (5) 原等級発表及び鑑定試料の検討 | 11時35分～ |
| (6) 表 彰 式 | 11時50分～ |
| (7) 閉 会 | 12時00分 |

7 鑑定大会運営方法等

(1) 鑑定試料および鑑定方法等

- | | | |
|----------|----------------|-----|
| ① 鑑定試料点数 | 水稻うるち玄米 | 30点 |
| | 水稻もち玄米 | 10点 |
| ② 品位鑑定等級 | 1等、2等、3等 及び規格外 | |
| ③ 鑑定時間 | 40分以内 | |
| ④ 鑑定順番等 | | |

ア 受付の際の抽選による鑑定順番により、3～5分間隔で鑑定を開始します。

イ 鑑定者は、係員により開始時間の記入された鑑定用紙を受け取り、鑑定を開始します。

ウ 鑑定終了者は、係員に鑑定用紙を渡し終了時間を確認します。

エ 戻り鑑定、比較鑑定、合議鑑定等を行なった場合は失格とします。

⑤ 鑑定試料作製者

鑑定試料は、本県の主要品種の1等、2等、3等及び規格外相当品から一般財団法人日本穀物検定協会東北支部が作製します。

(2) 採点方法

各農産物検査員の持ち点を1試料30点の合計1,200点として、次の減点方法により採点します。

- | | | |
|--------|-------|------|
| ① 等級相違 | 1等級相違 | ▲10点 |
| | 2等級相違 | ▲20点 |
| | 3等級相違 | ▲30点 |
| ② 時間超過 | 1分につき | ▲5点 |

(3) 順位決定方法

- ① 得点の多い順とします。
- ② 同一得点の場合は、水稻うるち玄米の得点の多い順とします。
- ③ ②によってもまだ同一得点の場合は、鑑定時間の短い順とします。
- ④ ①から③によってもまだ決定しない場合は、生年月日の早い者の順とします。
- ⑤ ①から④によってもまだ決定しない場合は、事務局において協議の上決定します。

(4) 表 彰

成績上位の者 3名を、副賞を添えて表彰します。

8 参加者の報告

本協議会構成の団体又は登録検査機関は、本鑑定大会への参加者を別紙「第16回山形県農産物検査技術向上協議会農産物鑑定大会参加者報告書」により、一般財団法人 日本穀物検定協会東北支部山形出張所 畑 俊之あてに、次の方法により令和8年1月20日（火）まで報告願います。

なお、参加者の年齢を、令和8年1月29日現在で必ず記載してください。

ファクシミリ 0237-86-2754

E-mail : sge2ymgtjpn@sun4.gmob.jp

9 そ の 他

「協同の杜JA研修所」において、食事の準備は行っておりませんので、当日の昼食は準備いたしません。

つきましては、本鑑定大会は午前中で終了する予定としております。なお、参加人数により午前中で終わらない場合もありますので御理解ください。